



# 一期一会

- 12 -



<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/jh15/>

## 元に戻せるもの、戻せないもの

終業式で子どもたちに次のような話をしました。

紙はくしゃくしゃに丸めると広げてもしわが残って完全に元通りに戻すことはできません。缶はつぶすと広げることも難しいです。(実演)



今日は「元に戻すことができるもの」「できないもの」を考えてもらいたいと思います。

さて、人間関係はどうでしょうか。こんなことをしてしまったらもう元の関係には戻れない、ということはないでしょうか。例えば、誰かに暴力を振るったり、ひどいことを言ってしまったりしたら、もう二度と元の関係に戻れない、というようなことはありませんか。

小学生ではよくあることだと思いますが、中学生でも、まだまだ感情のコントロールができず、自分の気に入らないと暴れたり、人をたたいたりして自分の気持ちを爆発させてしまったり、感情にまかせて言いすぎてしまったりする人もいます。

小学生のうちには周りのみんなも幼いので、そんなことがあっても、またしばらくすると何事もなかったように仲良く遊んでいたたりします。すごく心がやわらかいのでしょう。

でも中学生になると、だんだん精神的に大人になっていき、価値観が確立してくるので、そんな行動をとると、それまでの友情を一気に壊してしまったり、信頼を失ったり、周りのみんなもトラブルに巻き込まれないように距離を置こうとしたりします。

精神的に幼い人でも学年が進むと気持ちもだんだん落ち着いてきて、いろ

いろな状況にも冷静に対応できるようになってくるのだと思いますが、それまでに壊してしまった人間関係は、もう二度と取り戻せないかもしれせん。

もうすぐ今年が終わりますが、もし今年起こったトラブルで、修復ができそうなものがあるのだとしたら、今年のうちには修復しておきましょう。相手のくしゃくしゃになってしまった心を見えていないふりをしているのではなくて。

1か月ほど前、愛知県の中学校で大変悲しい事件がありました。1人の生徒が別の生徒を包丁で刺し、刺された生徒が亡くなってしまったのです。

元に戻すことのできない究極のものは「命」です。

失われた命は元に戻すことはできません。被害者の家族はもちろん、加害者の生徒も、その家族も一生苦しみながらこれから生きていけないといけないでしょう。

中学生の頃は、「死」ということを身近に考えてしまいがちです。何か苦しいことがあったから、叱られたとき、あるいは誰かを見返してやるため、すぐに「死んでやる」とか「殺してやる」と考えてしまうのです。それはどうしてでしょうか。君たちは思春期で心が揺れ動きやすい時期であり、またとても狭い世界の中で生きているからです。家族という限られた人間関係や学校の中という囲いの中だけが世界のすべてになっていると、そこでうまく行かないことが起こった時にとても追い詰められた気持ちになってしまいます。外に広い世界があることに気づかなければどこにも逃げられない、と思い込んでしまうのです。

絶対に死んではいけないし、殺してもいけません。皆さんの人生は、これから先、広い世界が待っています。もう少し大人になって中学生の時を振り返ってみれば、なんでそこまで思い詰めてたんやろう、というのは本当によくあることです。周りが敵ばかりのように思っていたけど実際にはそうではなかったんやな、と気づきます。実際にはあの時逃げ出すこともできた。0からやり直しをすることもできた。大人に相談することだってできた。そして逃げたりやり直したり相談したりすることは、恥ずかしいことでも何でもないことだった。そんなことが外の世界を知ればわかってくるのです。

死ぬのは、生まれてきた順番であるべきです。10代の君たちより、もうす

ぐ60歳になる私の方が先であるべきです。その順番が逆転すると、悲しむ人がたくさんできます。絶対にそんなことがあってはいけません。

いま、しんどい思いをしている人がいれば、ぜひ誰かに相談してほしいと思います。校長室を訪ねてきてくれてもかまいません。

今日はクリスマスイブ、そしてすぐに楽しいお正月ですね。

今年あまりいい思い出がなかった人も、人生、そう悪いことばかりが続くというものでもありません。来年はきっといいことが起こります。私にも、そんな気持ちで新年を迎えた経験が何度かあります。

今年の冬休みは少し長いです。次は1月11日です。  
皆さん良い年を迎えてください。

## 新型コロナウイルスの感染について

オミクロン株がまん延しつつあります。

感染には十分に注意してください。手洗い、うがい、マスク、消毒が大切なことは変わりません。

また、もし感染がまわりで起こったとしても、誹謗中傷したり、無責任なうわさを広げてその人を傷つけたりといったことはしないようにしましょう。

もしも体調不良があり、PCR検査を受けることになった場合は、お知らせください。(体調不良がなく念のため受けるケースについては、ご連絡は不要です)

学校休業日のご連絡番号は下のとおりです。よろしく願いいたします。  
(9-18時の間をお願いします)

TEL 090 - 3823 - 0756

または

070 - 2448 - 6459

# 性犯罪の被害にあわないために

大阪では、女性や子供をねらった性犯罪が多く発生しています。  
みなさんも被害にあわないために、次のことに注意しましょう！



## ながら歩きはやめましょう

「スマートフォンを操作しながら」  
「イヤホンで音楽を聴きながら」  
ながら歩きをする  
近く不審者に気づけません



## カギをかけましょう

帰宅すれば玄関の鍵をかけ  
ドアチェーンをしましょう  
オートロックマンションや高い階の部屋  
でも窓の鍵をかけましょう



## 周囲を確認しましょう

暗い夜道をひとりで行くとき  
マンション・アパートに入る前  
うしろを振り向いて  
周囲を確認しましょう  
不審者がいれば迷わず110番してください



## 防犯ブザーを持ちましょう

防犯ブザーはあなたの味方です  
電池切れや故障がないか  
こまめに点検しましょう  
いざという時、すぐ使えるように  
携帯しましょう



## ネットで知り合った人は信用しない

SNSやネットゲームで知り合った人を  
簡単に信用しないでください。  
住所や氏名、写真などの個人情報も  
絶対に送らないようにしましょう。



## 性被害防止マンガ 「STOP!自画撮り」

閲覧はこちら →



## 保護者の方へ

### お子さんのネット利用を見守りましょう



大阪では、小中学生等がSNS  
やネットゲームで知り合った者に  
誘い出されたり、わいせつ行為に  
遭う等の被害が発生しています。

犯人の中には同世代であるか  
のように装って子供達に接触してくる  
者もいます。

お子さんが犯罪被害に遭わない  
ために、「スマホの使用について  
ルールを決める」、「フィルタリング  
アプリ等を活用して年齢に合った  
制限をしておく」等、お子さんの  
インターネット利用の見守りを  
お願いします。

大阪府警察